



カタカタ通信

第165号

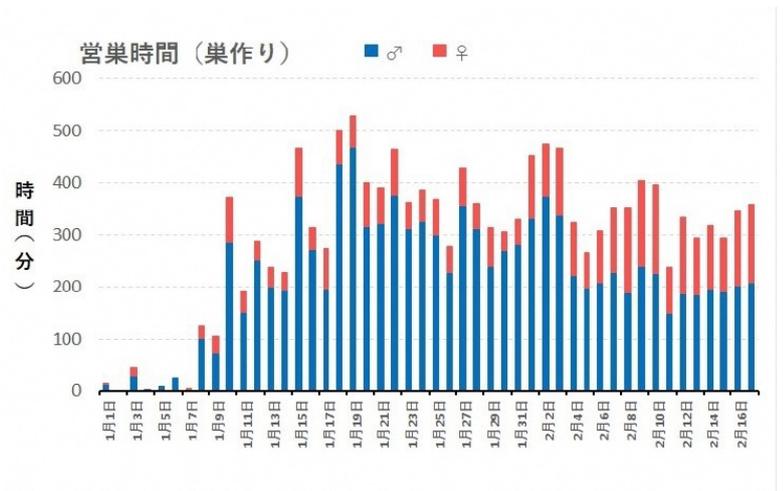
「数字で見る空と花」

2025年2月24日

空と花の行動を観察し普段から記録しています。今回は1月と2月中旬までの行動を比較してみました。

●巣材集めや巣作り

空（♂）は1月から変わらず巣作りをしています。花（♀）は、1月から比較し2月は倍ほどの時間、巣作りに取り組んでいます。2羽合計すると、1月下旬は活発に行っていて2月はやや落ち着いた感じです。巣材は巣台の床の網が見えないほど運ばれていますが、新たに巣材をいれるとすぐに運んでいます。巣の上に設置してある観察カメラで見ると枝がやや減り、草が増えていました。



営巣時間を記録してます！



1月28日 枝がごろごろしてます



2月11日 草が増えてきました

●座る時間

地面の上でのんびりする時間は減りましたが、代わりに巣に座る時間がやや増えています。空は巣の座り心地をチェックしているようですが、花はまだ巣に座っていないので、もしかすると花のオッケーは出ていないのかもしれませんがね。



空が時々座ってます



夜もたまに座ります

ここから「未来予想図」です。花が巣に座る行動が見られるようになる
→交尾をする→花が産卵する→2羽で仲良く交互に抱卵する→1か月後
ヒナがふ化する→上手に餌を吐き出しヒナに与える→ヒナが育つ……
という予想図どおりになることを願っています。

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい